

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

評価

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)	事業コード 142100-01	事業名 細事業名 幼児センター運営経費 幼児センター施設管理経費	経費区分 単独事業	経常的経費	継続 継続
単位：千円			予算科目 10 款 教育費	05 項 幼児センター費	01 目 幼児センター費		

節 名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他	評価
1 報酬						
2 給料						
3 職員手当等						
4 共済費						
5 災害補償費						
7 賃金						
8 報償費						
9 旅費						
10 交際費						
11 需用費	6,117		6,117	(事業の概要・算出基礎等) (幼児センター施設) 維持管理経費 施設の維持管理における経費として、駐車場街路灯(4基)のLED化工事を 実施し、省エネと環境への負荷軽減を図る。その他、施設管理及び設備機器の 保守点検を実施する経費について計上。センター管理業務委託料は、人件費の アップにより増額となっている。 【費目別内訳】 燃料費2,929千円、光熱水費2,938千円、修繕料250千円、役務費239千円(除雪 作業手数料56千円、ごみ処理手数料62千円、火災保険料121千円)、 委託料2,135千円(電気保安166千円、消防設備点検34千円、夜間警備保安281千 円、幼児センター管理1,654千円)、工事請負費1,168千円(駐車場街路灯LED 化)	(事業実施時の問題点・検討課題) 開園後8年目を迎えるため、施設及び機械設備の点検を適時に行い修繕の発 生を未然に防止する。	
(1) 消耗品費						
(2) 燃料費	2,929		2,929			
(3) 食糧費						
(4) 印刷製本費						
(5) 光熱水費	2,938		2,938			
(6) 修繕料	250		250			
(7) 賄材料費						
(8) 飼料費						
(9) 医薬材料費						
12 役務費	239		239			(事業実績・成果・評価) ・駐車場のLED街路灯工事を予定通り実施し、また、節電にも努め予算内 の執行が出来た。
(1) 通信運搬費						
(3) 広告料						
(4) 手数料	118		118			
(6) 保険料	121		121			
その他						
13 委託料	2,135		2,135			
14 使用料及び賃借料						
15 工事請負費	1,168		1,168	(事務・事業に係る時間外、賃金等について)		(来年度への課題・改善点等) ・隔年で実施している床ワックス掛、また、日常の保育が安全に行えるよう 施設内外の点検を行っていく。
16 原材料費						
17 公有財産購入費						
18 備品購入費						
19 負担金補助及び交付金				(査定経過・理由等)		
20 扶助費						
21 貸付金						
22 補償補填及び賠償金						
23 償還金利息及び割引料						
24 投資及び出資金						
25 積立金						
26 寄附金						
27 公課費						
28 繰出金						
29 予備費						
合 計	9,659		9,659			

区分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)	備考
国庫支出金				
道支出金				
基金繰入金				
地方債			[地方債] 名称:	
一般財源	9,659	8,458		
合 計	9,659	8,458		

課等係名	幼児センター事務係
計画作成者	係長 佐藤 寛樹
実績作成者	センター長 酒井 葉子

54

外部評価委員会評価

評価	外部評価委員会意見
B	

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

評価 継続

総合計画	戦略ビジョン (政策分類)	7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)
------	------------------	---------------------------------------

事業コード	事業名	幼児センター運営経費	経費区分	経常的経費	継続 刷新	継続
142100-02	細事業名	保育事業経費		単独事業		
予算科目	10 款	教育費	05 項	幼児センター費	01 目	幼児センター費

単位：千円

節 名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	事業の法令・条例・総合計画・町長施策・町民要望・職員提案・その他	備 考
1 報酬	95		95			
2 給料						
3 職員手当等	1,143		1,143		(事業の目的・目標・効果・影響) 学校教育法の規定に基づく幼稚園(短時間型)及び児童福祉法の規定に基づく保育所(長時間型)の運営を一元的に運営し、効率のよい幼児教育(保育)を提供する。	(事業実施時の問題点・検討課題) ・職員体制において、毎年度入園人数の変動により配置基準数に変更となることがあり、配置及び保育士確保に苦慮している。土曜出勤や特別支援対応など、保育・教育内容の多様化に伴い保育環境の準備や、園児の個別状況把握が難しくなっている。幼児センターの運営改善、保育等の資質向上に努めるため各種研修等を積極的に参加するなど各自目標を持ち、自己研鑽に努める。
4 共済費						
5 災害補償費						
7 賃金	22,790		22,790			
8 報償費	166		166			
9 旅費	479		479			
10 交際費						
11 需用費	9,543		9,543		(事業の概要・算出基礎等)	備品について、経年による劣化、破損が発生してきている。 また、幼児センター、子育て支援センター機能向上(物的・人的整備)に向けた計画を「ニセコ町子ども・子育て支援事業計画」と連動して具体化する。 【検討主題】 ○町内幼児数の推移を踏まえた施設の拡張・人員の増員 ・適正で質の高い保育環境～3歳児以上の2クラス化 ・待機児童の解消(緩和)～3歳未満児対応 ・特別支援を要する園児へのケア・サポート体制の充実 ・職員の資質向上～内部議論、研修等による意識改革 ・子育て支援システムの発展・改善事項の精査
(1) 消耗品費	1,291		1,291			
(2) 燃料費						
(3) 食糧費						
(4) 印刷製本費						
(5) 光熱水費						
(6) 修繕料						
(7) 賄材料費	8,212		8,212			
(8) 飼料費						
(9) 医薬材料費	40		40			
12 役務費	381		381			(事業実績・成果・評価) ・園児数に合わせた臨時職員、または支援員の配置により、子ども達も安心して過ごせる環境での保育をすることが出来た。 ・各種研修に参加後、園内で研修内容を共有し、保育の資質向上に努めた。
(1) 通信運搬費	72		72			
(3) 広告料						
(4) 手数料	309		309			
(6) 保険料						
その他						
13 委託料	8,424		8,424			
14 使用料及び賃借料	674		674			
15 工事請負費					(事務・事業に係る時間外、賃金等について)	(来年度への課題・改善点等) ・平成29年度に後志で行われる北海道国立幼稚園研究大会での研究発表、また、保育内容の充実に努める。 ・特別支援に対する研修と支援を要する園児へのサポート体制の充実を図る。 ・保育料の改定等、子育て支援新制度に向けて整備を行う。
16 原材料費					職員時間外手当1,143千円(保育業務677千円、事務係466千円)、臨時及び代替保育士賃金19,710千円、園長賃金3,080千円	
17 公有財産購入費						
18 備品購入費	258		258			
19 負担金補助及び交付金	2,665		2,665		(査定の経過・理由等)	
20 扶助費						
21 貸付金						
22 補償補填及び賠償金						
23 償還金利息及び割引料						
24 投資及び出資金						
25 積立金						
26 寄附金						
27 公課費						
28 繰出金						
29 予備費						
合 計	46,618		46,618			

区 分	当初予算額	決算額	財源算出基礎 (補助率、基本額等)	備 考
国庫支出金			保育料～長時間型22,680千円、短時間型6,720千円、預かり保育料200千円、広域保育所入所市町村負担金1千円、給食費負担金1,008千円、災害給付共済掛金保護者負担金27千円	
道支出金				
その他	30,636	36,807		
地方債				
一般財源	15,982	9,900		
合 計	46,618	46,707		

課等係名	幼児センター事務係・保育係
計画作成者	係長佐藤寛樹、係長酒井葉子
実績作成者	センター長酒井葉子、係長佐藤寛樹

外部評価委員会評価

評 価	
B	

外部評価委員会意見

外部評価委員会意見	
-----------	--

55

平成 26 年度 事業実績書

会計 一般会計

事業期間 平成 26 年度～平成 26 年度

原簿方針 計画 A 実績 B

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

評価 継小 継続

総合計画 戦略ビジョン (政策分類) 7. 町民が共に学び合い、支え合う文化を育てます (9. 学校教育)

事業コード 142100-03 事業名 幼児センター運営経費 経費区分 經常的経費  
細事業名 幼稚園就園奨励費 単独事業

予算科目 10 款 教育費 05 項 幼児センター費 01 目 幼児センター費

単位:千円

節 名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の 根拠等	財源	財源算出基礎 (補助率、基本額等)	備 考
1 報 酬				(事業の目的・目標・効果・影響) 私立幼稚園の設置者が、ニセコ町から当該幼稚園に通園している3歳児(途中で満3歳になる入園時を含む)、4歳児及び5歳児の保護者に対し、入園料及び保育料を減免する場合に、当該私立幼稚園の設置者に別に定める基準の範囲内において補助を行うもの。  (事業の概要・算出基礎等) ○就園奨励費補助 2幼稚園 15人 1,863千円  【算出内訳】 ・俱知安幼稚園 1,406,600円 3歳児 4人 4歳児 3人 5歳児 4人 計 15人 ・俱知安藤幼稚園 458,400円 3歳児 1人 4歳児 1人 5歳児 2人 計 4人	(事業実施時の問題点・検討課題) 補助上限額算定における、所得税額判定について、年少控除廃止又は住宅取得ローン控除に留意すること。更に世帯員内の所得税判定についても会計検査の指摘事項となっている。新3歳や新条件、途中入退園者の情報についても各対象幼稚園と連絡を密にし補助事務を行う。  (事業実績・成果・評価) ・幼稚園就園奨励費補助を適正に行う事が出来た。 俱知安幼稚園 16名 俱知安藤幼稚園 5名	(来年度への課題・改善点等) ・継続して幼稚園就園奨励費補助金申請、各幼稚園への補助金交付等の事務処理を円滑に行う。	
2 給 料							
3 職 員 手 当 等							
4 共 済 費							
5 災 害 補 償 費							
7 賞 金							
8 報 償 費							
9 旅 費							
10 交 際 費							
11 需 用 費							
(1) 消耗品費							
(2) 燃料費							
(3) 食糧費							
(4) 印刷製本費							
(5) 光熱水費							
(6) 修繕料							
(7) 舗材料費							
(8) 飼料費							
(9) 医薬材料費							
12 役 務 費							
(1) 通信運搬費							
(3) 広告料							
(4) 手数料							
(6) 保険料							
その他							
13 委 託 料							
14 使用料及び賃借料							
15 工 事 請 負 費							
16 原 材 料 費							
17 公有財産購入費							
18 備 品 購 入 費							
19 負担金補助及び交付金	1,863		1,863	(査定経過・理由等)			
20 扶 助 費							
21 貸 付 金							
22 補償補填及び賠償金							
23 償還金利子及び割引料							
24 投資及び出資金					国庫支出金 384	582	幼稚園就園奨励費補助金 1,863千円×1/3×61.9% (補助圧縮率) =384千円
25 積 立 金					道 支 出 金		
26 寄 附 金							
27 公 課 費							
28 繰 出 金					地 方 債		[地方債] 名称:
29 予 備 費					一 般 財 源 1,479	1,762	課等係名 幼児センター事務係 計画作成者 事務係長 佐藤 寛樹 実績作成者 センター長 酒井 葉子
合 計	1,863		1,863		合 計 1,863	2,344	

外部評価委員会評価

評 価	外 部 評 価 委 員 会 意 見
B	

平成 26 年度 事業実績書

会計 一般会計

事業期間 平成 26 年度～平成 26 年度

原簿方針 計画 A 実績 A

A 拡大・発展 B 改善・変更 C 縮小・整理 D 廃止・完了

総合計画 戦略ビジョン (政策分類) 9. 顔が見える相互扶助の地域社会をつくります (15. 児童福祉)

事業コード 142400-00 事業名 子育て支援センター運営経費 経費区分 経常的経費 単独事業 評価 継続  
 予算科目 10 款 教育費 05 項 幼児センター費 01 目 幼児センター費

単位：千円

節 名	当初予算額	補助対象	単独費	事業の根拠等	備 考
1 報酬				(事業の目的・目標・効果・影響) ◎町内の乳幼児を育てている親が孤立せずに親同士が日常的に交流できる関係や、子供同士も一緒に遊べるような場の提供をし、安心して子育てが出来るようにする。 ◎子育てに関する相談・援助を行い、地域の子育て情報の提供や子育てに関する講習などの実施。親の通院やリフレッシュ時、用事がある際の一時保育、休日における就労対応等のための休日保育を行い、安心して子育てが出来る環境を整備する。  (事業の概要・算出基礎等) 子育て支援センターにおける、おひさま開放(週5日)や子育てに関する講座、託児、一時保育、休日保育を実施し、安心して子育てが出来る子育て支援センターを運営するための事業経費 担当職員の時間外勤務手当、一時保育、託児、休日保育にあたる専任臨時職員1名及び代替職員に係る経費について計上した。 その他、各種子育て講座実施に係る経費、子育てマップ改訂のための印刷製本費を計上した。  【算出基礎等】 職員手当等585千円、臨時保育士賃金2,368千円、報償費175千円、旅費29千円、消耗品費45千円、印刷製本費259千円(新規)、役務費97千円、使用料及び手数料115千円 備品購入費29千円、負担金3千円	(事業実施時の問題点・検討課題) 常勤の臨時職員の配置を行い、運営に万全を期したい。一時預かり事業、町が主催、後援する事業等に係る託児対応等代替職員の確保は課題である。その他、子育て支援に関する事業計画等についての検証を行い、町保健福祉課とより一層連携を図り推進する。  (事業実績・成果・評価) ・常勤の臨時職員を配置出来、一時預かり等の運営がスムーズであった。 ・子育てマップの改訂版を予定通り発行することが出来た。 ・隔年で行っている子育て特別講座も実施し、子育て講座がより充実した。
2 給料					
3 職員手当等	585		585		
4 共済費					
5 災害補償費					
7 賃金	2,368		2,368		
8 報償費	175		175		
9 旅費	29		29		
10 交際費					
11 需用費	304		304		
(1) 消耗品費	45		45		
(2) 燃料費					
(3) 食糧費					
(4) 印刷製本費	259		259		
(5) 光熱水費					
(6) 修繕料					
(7) 賄材料費					
(8) 飼料費					
(9) 医薬材料費					
12 役務費	97		97		
(1) 通信運搬費	51		51		
(3) 広告料					
(4) 手数料	11		11		
(6) 保険料	35		35		
その他					
13 委託料					
14 使用料及び賃借料	115		115		
15 工事請負費					
16 原材料費					
17 公有財産購入費					
18 備品購入費	29		29		
19 負担金補助及び交付金	3		3		
20 扶助費					
21 貸付金					
22 補償補填及び賠償金					
23 償還金利子及び割引料					
24 投資及び出資金					
25 積立金					
26 寄附金					
27 公課費					
28 繰出金					
29 予備費					
合 計	3,705		3,705		

区 分	当初予算額	決算額	財源算出基礎(補助率、基本額等)	備 考
国庫支出金		3,192	一時預かり保育料 800,000円、休日保育料112,000円	
道支出金		3,215	子育て支援対策事業費補助金4,500,000円は、2.1.16総務管理費・職員給与費へ全額充当する。	
一時保育料	800	843		
休日保育料	112	48		
地方債				
一般財源	2,793	-3,998		
合 計	3,705	3,300		

【地方債】名称：  
 課等係名 幼児センター子育て支援係  
 計画作成者 係長 青木 早苗  
 実績作成者 センター長酒井葉子、係長青木早苗

外部評価委員会評価

評 価	外 部 評 価 委 員 会 意 見
A	不定期・人数把握等難しい中での預かり保育の実施は評価できる。「二セコ町は子どもを育てやすい」との声が町民はもとより、他町村からも聞こえてくる。二セコ町で子育てしたいという保護者が増えてきている。